

定時制高校生らの県体験発表

一色高4年 市教委勤務 **ペルマタさん2位入賞**

愛知県内の定時制・通信制高校に通う生徒が白らの体験を作文にして発表する「第60回愛知県高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会」で、インドネシア国籍の県立一色高校定時制4年、ペルマタ・スルヤ・ウィジャヤさん(20)＝西尾

市下町Ⅱが第2位の県教委賞に入った。

愛知県高等学校定時制通信制教育振興会が主催する同大会は10月3日、愛知県図書館で行われた。県内から生徒31人が出場した。入賞したペルマタさんが発表した作文は「雨に咲く

花のように」。15歳で来日して日本語を学ぶものの、友達ができずに人間不信に陥った自分への家族の励ましから、わずか1ヵ月の入試勉強で定時制高校に入学し、定期テストで好成績を取った自信を通して「いろいろなことチャレンジで

きるようになった」と語った。

ペルマタさんは現在、夜間通学をしながら西尾市教委臨時職員の学習指導員として、日本語初期指導教室カラル(鶴城小学校内)で児童生徒の学習支援を行っている。

「写真は県教委賞で称えられたペルマタさん」

